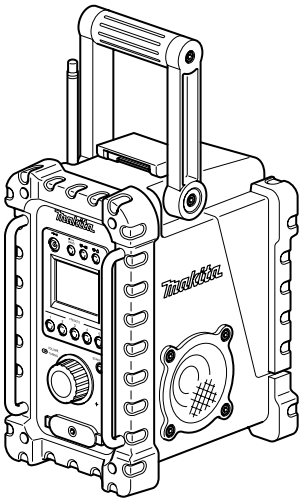
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

充電式ラジオ

モデル MR100

TYPEⅡ



このたびは**充電式ラジオ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

モデル / 主要機能	MR100
周波数帯域	FM/ テレビ(1 ～ 3ch)：76 ～ 108MHz AM：522 ～ 1629kHz
アンテナ	FM/ テレビ：ロッドアンテナ AM：フェライトバーアンテナ
スピーカー	76mm（8Ω） × 2 個
入力端子	AUX IN 1、AUX IN 2（φ3.5mm）
実用最大出力	9.6V：0.8W × 2、12V：1.2W × 2、14.4V：2W × 2、 18V：3W × 2、24V：5W × 2
電源	スライド式バッテリ：DC9.6V、12V、14.4V、24V 差し込み式バッテリ：DC9.6V、12V、14.4V、18V バックアップ用乾電池：DC3V　単 3 乾電池 2 本 家庭用電源：AC100V、50/60Hz（付属の AC アダプター使用）
最大外形寸法	長さ 261mm ×幅 167mm ×高さ 433mm（ハンドルを起こした時） 長さ 281mm ×幅 167mm ×高さ 304mm（ハンドルを倒した時）
質量	4.2kg
標準付属品	AC アダプター（DC12V　700mA）、単 3 乾電池 2 本

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

安全に正しくお使いいただくために

● この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷などを負うおそれがある内容を示しています。
⚠ **注意**	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。
注	製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意です。

・ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

	このような絵表示は、してはいけない 「禁止」 内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく 「強制」 内容です。

⚠ 警告

付属の AC アダプターは日本国内用です

付属の AC アダプターは、交流 100V（AC100V）の家庭用電源コンセントにつないでください。異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

内部に物や水などを入れない

金属類や燃えやすい物、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐにロッドアンテナをはずす

落雷の原因となります。

濡れた手で AC アダプターの抜き差しをしない

感電の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは・・・

電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いて、バッテリをはずし、お買い求めの登録販売店または裏面記載の当社営業所に修理をお申し付けください。

安全に正しくお使いいただくために

⚠注意

不安定な場所に置かない

落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹き付ける所や、極端に寒い場所に置かない。

露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない

火災・事故の原因となることがあります。

電源を入れる前に音量を最小に

電源を入れたときに突然大きな音が出て、耳を傷める原因となります。

乾電池の取り扱いについて
乾電池は誤った使い方をしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液漏れをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

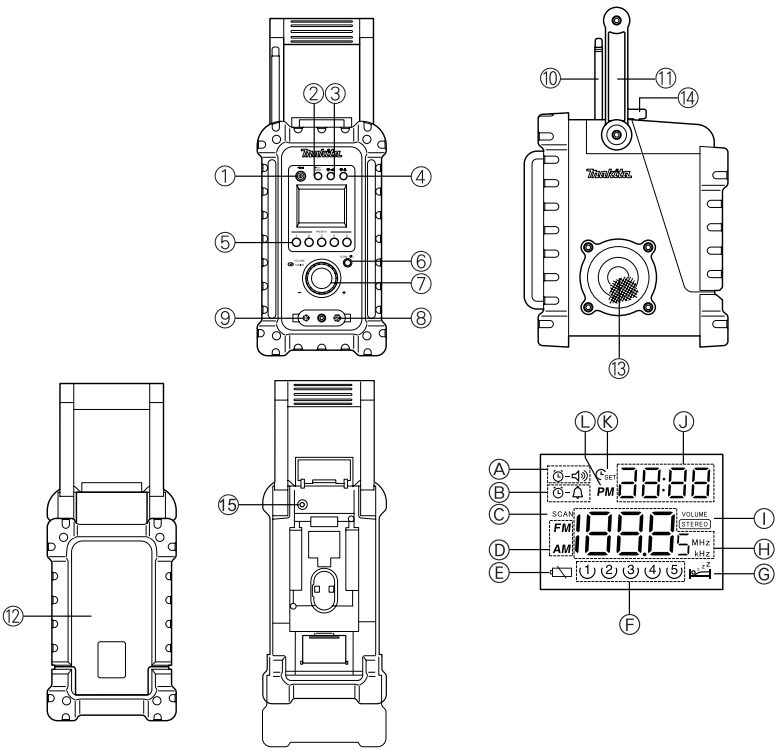
- 新しい乾電池と１度でも使用した乾電池を一緒に使用しない
- 金属小物（かぎ、コイン、装飾品ネックレス等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池を一緒に使用しない
- しばらく使わないときは、取り出しておく
- 乾電池のプラスとマイナスの向きを、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

特徴

AM/FM ステレオ
大型液晶ディスプレイ
手動 / 自動 / 登録選局機能（5 局登録可能）
時刻表示及びラジオアラーム / めざましアラーム機能
おやすみタイマー機能
高音質ステレオスピーカー
防水機能（JIS 防水保護等級 4　防沫形相当）
マキタバッテリ及び AC アダプター対応

各部の名称



操作部

1. 電源・おやすみタイマーボタン
2. FM/AM/AUX 切替・モノラル / ステレオ切替ボタン
3. ラジオアラームボタン
4. ブザーアラームボタン
5. プリセットボタン
6. 選局・時計セットボタン
7. 音量・選局ダイヤル
8. AC アダプタージャック
9. AUX IN 1 入力端子
10. ロッドアンテナ
11. ハンドル
12. バッテリ収納カバー
13. スピーカー
14. バッテリ収納カバー用ロック
15. AUX IN 2 入力端子

表示部

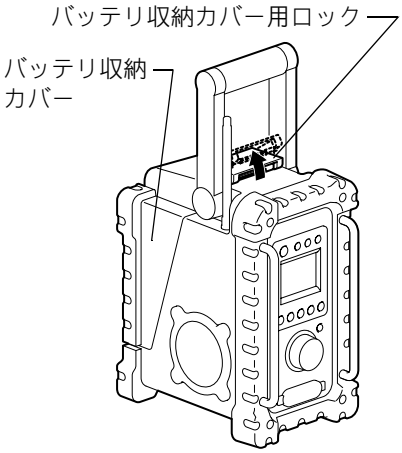
A. ラジオアラーム表示
B. ブザーアラーム表示
C. 選局表示
D. FM・AM 表示
E. バッテリ残容量不足表示
F. プリセット表示
G. おやすみ・居眠り機能表示
H. 周波数表示
I. ステレオ・音量表示
J. 時刻表示
K. 時計セット表示
L. PM 時刻表示

バックアップ用乾電池の取り付け方

⚠注意

乾電池を取りつける際は乾電池の方向に注意してください。＋ーをまちがえると、故障の原因となります。

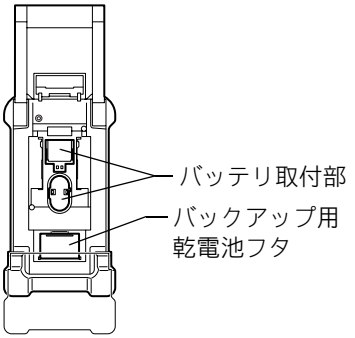
1. バッテリ収納カバー用ロックをはずし、バッテリ収納カバーを開けます。バッテリ取り付け部（2ヶ所）とバックアップ用の乾電池フタがあります。
2. 乾電池フタを開け、単 3 乾電池を 2 本入れます。乾電池の方向に注意してください。＋ーをまちがえると、故障の原因となります。乾電池フタを閉めます。



3. バックアップ用乾電池を入れたあとにバッテリを入れます。適応バッテリは次の通りです。

注

- **バッテリや AC アダプターを抜いたときに、バックアップ用電池を入れておくと、登録や設定した内容を保持することができます。**



電圧	差し込み式バッテリ	スライド式バッテリ
9.6V	9135、9122、9120	BH9033B、BH9020B
12V	1235、1222	BH1233、BH1233C
14.4V	1435、1422	BH1433、BH1420、BL1430
18V	1835、1822	BL1830
24V	—	BH2433、BH2420

使い方

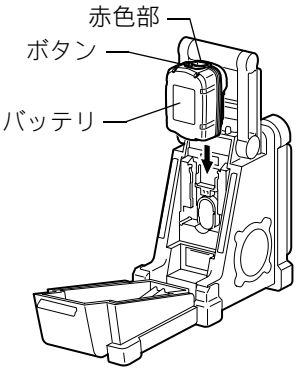
適応バッテリ及び一充電当たりの使用時間

バッテリ容量	バッテリの種類･電圧					使用時間※（音量最大時）
	9.6V	12V	14.4V	18V	24V	
1.3Ah	9120	—	—	—	—	約 7 時間
2.0Ah	9122 BH9020B	1222	1422 BH1420	1822	BH2420	約 11 時間
3.0Ah	9135	1235	1435 BL1430	1835 BL1830	—	約 16 時間
3.3Ah	BH9033B	BH1233 BH1233C	BH1433	—	BH2433	約 17 時間

※ 使用時間は参考値です。バッテリの種類や充電状態、使用条件により異なります。

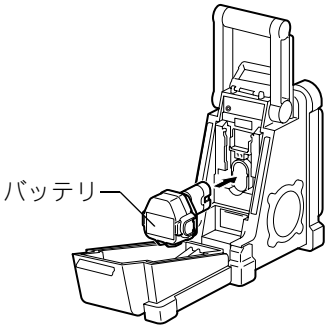
スライド式バッテリの取り付け、取りはずし方

- 取り付ける時は、本機の溝に合わせ、ボタンをスライドさせながら奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。
- バッテリを挿入する時は、無理な力をかけないでください。簡単に入らない時は、正しく挿入されていません。
- バッテリを本機から取りはずす時は、1. バッテリ正面のボタンを下げながら 2. スライドさせると取りはずせます。



差し込み式バッテリの取り付け、取りはずし方

- 取り付ける時は、本機の穴に合わせ、奥まで確実に挿入してください。
- バッテリを挿入する時は、無理な力をかけないでください。簡単に入らない時は、正しく挿入されていません。
- バッテリを本機から取りはずす時は、バッテリを引き抜いてください。



4. バッテリ収納カバーを閉じ、ロックをします。

5. ラジオの音が大きくなったり小さくなったりした時や マークが表示されたら充電したバッテリと交換してください。

6. バッテリ容量が残り少ないことを示す マークが表示されたり、“E”の文字が表示されたらバックアップ用の乾電池を交換してください。

注

- **バッテリは AC アダプターでは充電できません。**

バッテリの回収について

- 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。マキタ登録販売店または裏面記載の当社営業所へご持参ください。

Ni-Cd

ニカドバッテリは
リサイクルへ

Ni-MH

ニッケル水素バッテリは
リサイクルへ

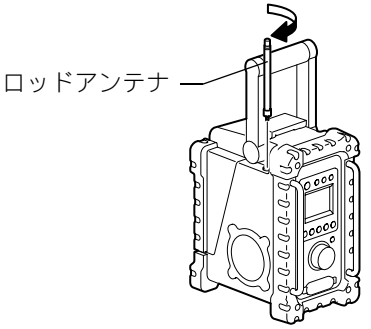
Li-ion

リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

使い方

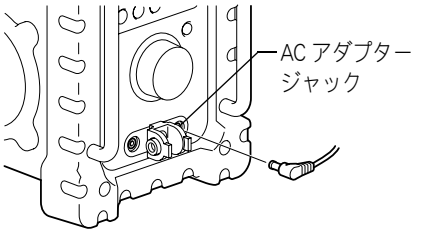
ロッドアンテナの取り付け方

図のようにロッドアンテナを取り付けます。



AC アダプターの使い方

ゴムカバーをめくり、ACアダプタージャックへ AC アダプターをつなぎます。次に AC アダプターの電源プラグを電源コンセントにつなぎます。ACアダプターを使用しているときにはバッテリは停止しています。本機を使用しないときは AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



使い方

時刻の合わせ方

1. 時刻はラジオが付いているときでも付いていないときでも合わせることができます。
2. バックアップ用乾電池が入っているときは“-:--”を表示します。
3. 選局・時計セットボタン“SCAN/CLOCK SET”を 2 秒以上押しつづけると時計セット表示マーク CLOCK SET と「時」表示が点滅します。
4. 音量・選局ダイヤルを回して「時」を合わせます。
5. 選局・時計セットボタンを押し、決定すると、次に「分」が点滅します。
6. 音量・選局ダイヤルを回して「分」を合わせます。
7. 再び選局・時計セットボタンを押すと時刻が決定します。

ラジオ放送を聞く

・ 自動選局、手動選局、登録（プリセット）選局の3通りの選局方法があります。

自動選局

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. FM/AM/AUX 切替・モノラル / ステレオ切替ボタンを押し、ラジオバンド（FM/AM）を選びます。本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。コンピュータ画面などのラジオに影響する機器の近くでは操作しないでください。
3. 選局・時計セットボタン“SCAN/CLOCK SET”を押してすぐ離すと、（2 秒以上押しつづけると時刻設定モードになります。）表示画面に選局表示マーク SCAN が点滅し、電波の強い放送局だけを選んで自動的に受信します。受信後、選局・時計セットボタンを再び押すと放送局が確定します。

注

- **ステレオ放送を受信した場合は、ステレオマーク STEREO が表示されます。(FM のみ)**
- **受信したときに選局・時計セットボタンを再び押さないと、次の放送局を探し始めます。**

4. 音量調整のため音量・選局ダイヤルを回すと、音量のレベルが表示されます。

注

- **音量調整の際、音量・選局ダイヤルを押すと、音量調整モードから選局モードに切り替わります。**

5. ラジオを消す場合は電源・おやすみタイマーボタンを押します。同時に表示も消えます。

使い方

手動選局

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. FM/AM/AUX 切替･モノラル / ステレオ切替ボタンを押し、ラジオバンド (FM/AM) を選びます。本機の向きを変えて受信しやすい位置にします。コンピュータ画面などのラジオに影響する機器の近くでは操作しないでください。
3. 音量・選局ダイヤルを一度押して選局モード（FM・AM 表示が点滅）にし、希望する放送局を受信するまで回します。音量・選局ダイヤルを回すと次の周波数刻みで変化します。
   FM：50 kHz（0.05MHz）
   AM：9 kHz

注

- **選局モード中は FM または AM 表示が約 10 秒点滅します。その間に操作しなければ自動的に選局モードが解除され、音量調整モード（Volume 表示）になります。**
- **音量・選局ダイヤルは音量調整モードの時に押すと選局モード（FM・AM 表示が点滅）に、選局モードの時に押すと音量モード（Volume 表示）になります。1 回押すごとに選局モードと音量モードの切替えができます。**

4. 音量・選局ダイヤルを回して希望する放送局を受信したら、音量・選局ダイヤルを押して確定します。
5. 音量を調整します。
6. ラジオを消す場合は電源・おやすみタイマーボタンを押します。同時に表示も消えます。

放送局を登録して聞く（プリセット選局）

AM 放送、FM 放送は各々、5 局まで登録できます。

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. 登録したい放送局を受信します。(自動選局、手動選局)
3. 登録したい放送局の周波数が表示されたら、プリセットボタン（1 ～ 5 のどれか）を長押しし（2 秒以上)、登録します。(ピッと音がします)
4. 他の放送局を登録するには操作 1 ～ 3 を繰り返します。

注

- **すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。**

登録した放送局を呼び出す

1. 電源・おやすみタイマーボタンを押し、電源を入れます。
2. FM 放送または AM 放送を選びます。
3. プリセットボタン（1 ～ 5）を押すと、登録した放送局の周波数が表示されます。

ラジオアラームの設定

ラジオアラームを設定すると、設定した時刻にラジオ放送を聞くことができます。ラジオアラームは電源・おやすみタイマーボタンを押さなければ、1 時間放送します。ラジオアラームが鳴っているときに電源・おやすみタイマーボタンを押すと、設定は解除されます。

注

バッテリ容量が少なくなると、ラジオアラームは設定できません。

ラジオアラーム時刻と放送局の設定

1. ラジオアラームは電源が入っていれば設定できます。
2. ラジオアラームボタンを押すとラジオアラームマーク が点滅します。(約 5 秒間)
3. ラジオアラームマーク が点滅している間に選局・時計セットボタンを 2 秒以上押すと音がします。
4. 「時」が表示されたら音量・選局ダイヤルを回し、希望する「時」に合わせます。選局・時計セットボタンを押すと確定します。
5. 同様に「分」の設定をします。
6. ラジオアラームボタンを2秒以上押し、ラジオアラームマーク を点灯させます。
7. ラジオアラームマーク が点灯している状態で、手動選局またはプリセット選局で希望する放送局を選び、ラジオアラームボタンを 2 秒以上押します。電源を切ります。(設定時刻になるとラジオが流れます)

注

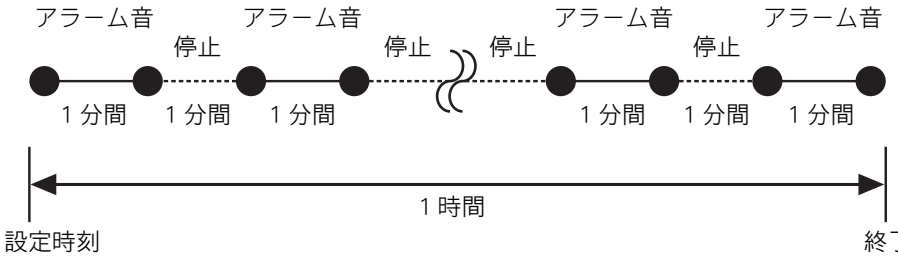
- ラジオアラーム時刻と放送局を設定後、ラジオアラームボタンを約 2 秒以上押す（ピッと音がします）とラジオアラームをセットしたり、解除したりできます。
- ラジオアラームをセットすると マークが表示されます。
- ラジオアラームの音量は音量・選局ダイヤルで設定します。
- ラジオアラームは、最後に設定した放送局が設定されます。
- 時刻を設定していない場合、ラジオアラーム時刻の設定はできません。

使い方

めざましアラームの設定

めざましアラームが設定されると、設定した時刻にアラーム（4 種類）が鳴り始めます。このアラーム音は次のサイクルで 1 時間繰り返します。
(①→②→③→②→③→・・・③→②→アラーム音停止)

①. 設定時刻で音がし始めます。
②.1 分間に 4 種類のアラームで鳴り続けます。
③.1 分間停止します。



めざましアラームは電源･おやすみタイマーボタンを押して電源を切るまでは 1 時間鳴り続けます。めざましアラームが鳴ったら電源・おやすみタイマーボタンを押してください。
ブザーアラームボタンを約 2 秒以上押すとブザーアラームをセットしたり､解除したりできます。ブザーアラームがセットされている間は マークが表示されます。

1. めざましアラームは電源の「入」「切」にかかわらず設定できます。
2. ブザーアラームボタンを 1 回押すと マークが点滅します。
3. この間、選局・時計セットボタンを 2 秒以上押すと、ピッと音がして、「時」表示になります。
4. 音量・選局ダイヤルを回し、アラーム時刻（時）を設定します。その後、選局・時計セットボタンを押します。次に「分」の設定をします。
5. 同様に、音量・選局ダイヤルを回し、アラーム時刻（分）を設定します。これでめざましアラームの時刻の設定は完了です。
6. ブザーアラームボタンを 2 秒以上押して、 マークを表示させます。
   ピッと音がしたら設定完了です。
   設定時刻になるとアラームが鳴ります。アラーム音の音量調整はできません。

居眠り機能（スヌーズ機能）

1. ラジオアラームやめざましアラームが鳴っている間に電源・おやすみタイマーボタン以外のボタンを押すとアラーム音が消えますが、5 分後、居眠り機能により再びアラーム音が鳴ります。
2. 居眠りマーク とアラームマークの両方が表示されます。アラーム設定時刻から 1 時間の間繰り返すことができます。

おやすみタイマー機能

おやすみタイマーを設定すると設定した時間で電源を切ることができます。

1. 電源・おやすみタイマーボタンを 2 秒以上長押しするとおやすみ設定時間（分）が60→45→30→15→120→90→60の順番で繰り返し表示されます。希望するおやすみ時間が表示されたら電源・おやすみタイマーボタンを離します。
   マークが表示され、最後に設定した放送局が流れます。
2. 解除するときは電源・おやすみタイマーボタンを押します。
   マーク消え、ラジオが切れます。

表示部のイルミネーション

各ボタンを操作すると約 15 秒間、表示部が明るくなります。選局中やアラームが鳴っているときも表示部が明るくなります。

ステレオとモノラルの切り替え

FM ステレオ放送が受信しにくい場合は FM/AM 切替・モノラル / ステレオ切替ボタンを 2 秒間長押しします。ただし、ステレオ放送がモノラル放送になり、ステレオマーク STEREO は消えます。

外部機器（MP3/MD/CD プレイヤー等）の再生

注

- **外部機器を接続する際は、必ず電源を切ってください。**
- **外部機器を AUX IN2 に接続した場合は、家庭用電源（付属の AC アダプタを使用）をご使用ください。**

- 外部機器を本機に接続すると外部機器を再生することができます。
- 外部機器をオーディオコード（φ3.5mm、市販品）で AUX IN1 または AUX IN2 入力端子に接続します。
- 電源を入れた後、FM/AM/AUX 切替・モノラル / ステレオ切替ボタンを押すと AUX IN1 に接続した場合は FM → AM → AU1 → FM の順に表示、AUX IN2 に接続した場合は FM → AM → AU2 → FM の順に表示されます。
- オーディオコードをはずすと FM 選局表示にもどります。
- AUX IN 入力端子はアラームの音源になりません。

メモ

メモ

メモ

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）